



袋井あやぐも学園
袋井市立袋井中学校だより



— 自主・協同 —

～夢を追い続ける生徒の育成

令和6年1月12日発行

幼小中一貫カリキュラムにより自主（Iの力）と（Weの力）を育成する学園

3学期が始まりました

新年明けましておめでとうございます。17日間の冬休みが終わり、1月9日から3学期が始まりました。本年もインフルエンザや新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるように進めていきます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

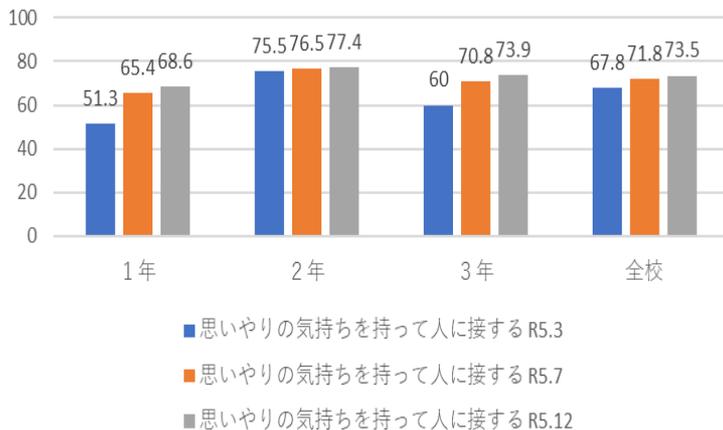
< 3学期始業式 校長式辞より >

今から、「はじめに」「感謝と飛躍のステージ」「各学年生徒に」の3点話をします。

1月1日午後4時10分ごろ石川県能登地方で最大震度7の地震が発生しました。袋井市でも震度4を観測し、袋井中学校体育館でも避難所を開設しました。この地震は「令和6年能登半島地震」と名付けられました。みなさんはそのときどんな状況だったでしょうか。被災地では現在も復旧に精一杯努力をしている最中です。

冬休みの間に年号が変わりました。西暦2024年、令和6年です。十二支でいうと今年は辰（たつ）です。辰は龍とも呼ばれます。他の十二支は実在するものなのに辰だけは架空の動物です。12年に1回です。辰年はプラスの力が働き、世の中全てのものが、元気になって、大きく成長し、形がととのう年だと言われています。十干という暦もあり、今年は甲（きのえ）です。10年に1回です。「きのえ」の意味は自然物で例えるならば、幹のしっかりした大木のイメージです。十二支と十干を組み合わせたものが干支（えと）と呼ばれるものです。今年は「きのえたつ」です。十二支が12年周期で十干が10年周期で2つが組み合わせります。12と10の最小公倍数は60ですので十二支と十干の同じ組み合わせが60年に1回きます。ですので、60歳になると還暦と呼ばれます。

思いやりの気持ちを持って人に接する
「はい」と回答



3学期は1月9日から3月19日の49日間です。季節は冬から春に変わります。年5つのステージの最後となる「感謝と飛躍」のステージとなります。「感謝と飛躍のステージ」について話をします。

袋井中学校では年3回生徒と保護者、教師にアンケートをとってそれを分析しながら学校をよりよくしようとしています。「思いやりの気持ちを持って人に接していますか」についての質問に「はい」と回答した生徒の割合は、各学年も学校全体も

少しずつ増加してきました。これはとてもよい傾向です。

「飛躍と感謝ステージ」となりますので、「はい」と回答する人がさらに増えると思います。でも「感謝しなさい」と言われてなかなかできるものではないと思います。特に、小さな子どもの場合、自分のことしか見えず、周りのことには気付きません。また、自分の気持ちが最優先で、人に感謝することはなかなかできません。やがて、少しずつ心が安定して、周りのことが見えるようになり、また今までのことを振り返ることができるようになると、少しずつ感謝の心が芽生えてくるものです。

大人へと成長していくことで、自然に自分から様々なものに感謝できるようになってきます。すてきな大人に成長してもらえればと思います。袋井中学校の1年の終わりに向けて、お互いに感謝の気持ちを高めていくことで、さらにすばらしい学校づくりを進めてもらうことを期待しています。

一般的に、中学生の時は、思春期のまっただ中で、何でも自分中心に考えて、不平不満が出やすいものですが、3学期の生活で、まず友達のよさに目を向けて、そのよさに気付くことに努力してほしいと思います。そして、その気持ちを思いやりのある行動につなげるようにできればと思います。みなさんがちょっとだけ、周りのことを考えるともっと生活しやすい学級や学年、学校になります。一人ひとりが、1年の終わりを感謝の心で締めくくり、仲間のために何ができるか、どこまでできるか挑戦してみてください。

各学年生徒に話をします。

まず1年生。引き続き欠席を減らす努力をしていきましょう。健康管理にぜひ気を付けてください。学校生活で周囲のことを考えて落ち着いて行動できるよう過ごしてください。そして学年目標である「心ある学年」の達成を目指してがんばっていきましょう。

次に2年生。2年生の3学期は3年生の0学期という位の意識で生活をしていきましょう。あと1年たてば今の3年生と同様、中学卒業後の進路の決定という時期が来るので、毎日の授業や各自の学習を一層充実していったほしいと考えます。また、他人にあつたら明るくさわやかなあいさつをぜひ取り組んでいきましょう。

最後に3年生。実質中学校生活はあと49日です。その49日間の中に皆さんにとっていろいろなことが「ぎゅっ」と詰まっています。本当に短い3学期になります。1日1日を大切にしてください。3年生にとってまさに「感謝と飛躍」の学期です。同級生、後輩、先生方、そして3年間通った学校に感謝し、自分が選んだそれぞれの進路先に行き飛躍することを願っています。

以上、お話を終わります。

来年度から新制服を導入します

新制服を導入することについて、お知らせします。

先日、袋井市役所にて新制服のデザインを発表しました。以下の内容は、令和6年1月9日「静岡新聞」から引用したものです。

袋井市はこのほど、2024年度から市内4中学校で統一する新制服のデザインを発表した。中学生と制服メーカーの意見交換や、小学生と保護者のアンケート結果などを踏まえて決定し、男女で区別をしないブレザータイプの制服を導入した。（以下略）



